



しょう がっ こう
笑・楽・幸 通信

「いい顔」「いい声」「いい心」

No.27

【発行日】令和7年2月7日

【発行者】校長 金井 哲也

なわとびチャレンジ

本校では、体育向上の取組として「特に運動の機会が減少しがちな寒い時期に、運動の機会と時間の確保を行い、児童の体力向上を図る。」ことを目的として、この時期に全校で「なわとび運動」に取り組んでいます。体育の時間はもちろん、休み時間にも練習する姿も見られます。

練習に取り組んだ成果を、体育委員会主催の「なわとびチャレンジ」として、中休みに学年ごと何回跳べるか記録を取っています。1月24日（金）の3年生を皮切りに、2月7日（金）の5年生まで6日間記録日を設定し、先生方が記録員になって記録会が行われました。

「なわとびチャレンジ」では、両足跳び又はかけ足跳びの前回しのどちらかで、1分間に何回跳べるかに挑戦しました。途中で引っかかっても、そのまま続けて数を数えていきます。子どもたちは、1分間の終わりを告げるブザーが鳴るまで、あきらめず最後まで挑戦していました。

1分間跳び終えた子どもたちの表情からは、精一杯頑張ったことが良くわかりました。これまでの記録を更新し、自己新記録を出した子どもたちも多かったことと思います。

この取り組みは、山梨県教育庁保健体育課が、全県の児童の記録を毎月集計し、「目指せ！やまなしチャンピオン！」として、学年ごとのランキングをホームページ上で公表し、成績優秀者には表彰状が渡されます。本校でも、県へ報告しますので、「やまなしチャンピオン」の誕生を期待したいと思います。これからも、運動することで健康な体作りをしてほしいと思います。

